



たっち

平成22年(2010年) 12/10
年2回発行

第16号

編集・発行 / 立川市教育委員会
〒190-8666 立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)

立川市ホームページ
http://www.city.tachikawa.lg.jp/

教育だよりの「たっち」は、みんなの心や輝きへの「タッチ」を通して、「たちかわ」の地域・家庭・学校が手をつないで、生涯を通じた学びを推進したいという思いを込めて付けた名前です。

新学習指導要領に向けての

取組を紹介いたします

小学校では、平成23年度から、中学校では平成24年度から新学習指導要領の全面实施が行われます。その全面实施に向けて各学校にて取り組んでいる内容を紹介します。

特別支援教育の視点を生かした授業づくり

第二小学校

第二小学校は、平成17年度から、立川市の特別支援教育研究校として『障害の有無にかかわらず特別な教育的ニーズに適應する教育体制づくり』のテーマ



特別支援教育の視点を取り入れた研究授業

に掲げ、研究を続けてきました。特に昨年度からの2年間は、「特別支援教育の視点を生かした授業作り」のサブテーマを設定し、授業の改善を中心に取り組んできました。それまで

言語環境を整える

第七小学校

多くの小中学校では、月曜日や週の初めに全校で朝会が行われています。校長講話や担当の教員が司会進行を含めて、その週に子どもたちに守らせてほしい学校生活のめあてなどの話という形式が多く見られます。第七小学校の全校朝会や集会では、どの教職員も言葉だけではなく、視覚的に分かるような工夫をしています。キーワードとなる言葉や時計、絵、映像などを提示して、子どもたちが聞いて理解するだけでなく、見て情報としてインプットできるように



全校朝会での校長講話

今日の青少年には明朗快活で何事にも臆さない言動などの素晴らしい点が評価される反面、報道される諸課題の改善に向けて①互いを尊重し思いやれる規範意識、②社会に貢献しようとする態度、③自ら学び考え行動する個性と創造力など、豊かな人間像の育成が問われています。改善策として、①生徒の思考力・判断力・表現力等をはぐく

今、はぐくむべき

自尊心と自己肯定感

立川第三中学校

に工夫しているのです。子どもたちは、内容と提示されるものを興味深く見て聞いています。また、このような具体物を提示する方法については、全校朝会等のみではなく、校内において様々な場面において見受けられます。子どもたちが普段から目にする廊下の掲示についても、色で分かるような工夫を心がけています。



自尊感情育成にかかわる全校道徳授業

むため、言語に関する関心や理解を深め、言語に関する能力の育成を目指し、自己表現を工夫し、相手を理解できる生徒の育成に取り組む。②自信をもち、新たなことや困難なことに挑戦

外国語活動の取組

けやき台小学校

来年度から本格的な実施が始まる外国語活動に向け、けやき台小学校では、いかに子どもたちが楽しく英語に親しむことができるかを考えてきました。

例えば、普段外国語活動を行っている視聴覚室もこの名称では、気分も盛り上がりません。そこで、視聴覚室を「WORLD ROOM」と名付け、室内には、手作りしたアルファベットの特



ハロウィンを間近に控えた「WORLD ROOM」

大ポスターや、気分を表す単語をイラストとともに掲示するなど、少しでも、異国文化を感じられるようにしています。

主な学習の流れとして、歌やチャントに合わせて楽しく活動した後、学習したことを使ってゲームをし、楽しみながら外国

立川教育フォーラムのご案内

- 日時 平成23年1月15日(土) 午後2時より
- 場所 立川市市民会館(アミュー立川)小ホール
- テーマ 「立川の子どもたち9年間の学び②」
- 趣旨 立川市の教育施策と立川市の小・中学校の教育実践等を保護者や市民の方々に広く紹介し、教育への理解を深めていただくとともに、市民と連携・協力のもと教育を推進していくことをねらいとし、開催いたします。
- 内容 生きる力をはぐくむ、立川の教育実践紹介

語でコミュニケーションを図るようになっています。また、子どもたちに楽しく学習してもらうためには、教員側の研修も欠かせません。そこで、外部から講師をお招きし、子どもたちが楽しめそうな歌やチャント、ゲームなどを学んだり、模擬授業を行い、外国語学習の進め方やクラスで使える英語を共有したりして、外国語活動の研修を充実させていきます。

平成22年度 第2回中学生「東京駅伝」大会

- 開催日程 平成23年3月21日(月) ※雨天決行
 - 開催場所 味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園 特設周回コース
 - 実施種目 【男子の部】 距離42.195km、選手数17人、制限時間3時間以内 【女子の部】 距離30km、選手数16人、制限時間2時間以内
- 今年度は、12月からの練習(全8回)により、十分走力をつけて、昨年度以上の成果を得ることができるよう、一丸となって頑張っていきます。

言語活動を取り入れた指導法の工夫

立川第七中学校

立川第七中学校では、「読解力の向上」が学力向上に結び付く、という前年度までの校内研究の成果を受け、今年度は「言語活動の充実」を図る取組を行っています。これは、「読解力の向上」には「言語活動の充実」が必要である、という仮説によ



新聞を使った国語の授業

るものです。この仮説を検証するために、全教員が「読む」「書く」「発表(発信する)」の3分科会に分かれ、教科の目標達成のために「言語活動を取り入れた指導法の工夫」を意識した授業をしています。具体的には、音読・暗唱による知識定着を図る取組、ノートを取り方を工夫させ表現力育成を図る取組、新聞投稿による発信力伸長を図る取組などです。これらを各教科で実践し、検証しています。今後、データを集めて検証を進め、成果と課題としてまとめたいです。その内容は、来年2月8日に立川第七中学校で実施する研究発表会にて報告します。

平成21年度 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」等の結果等について

東京都が実施している「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の平成21年度の調査結果が、本年6月に公表されました。今回で七回目となるこの調査における立川市の子どもの学力状況は、都の平均値に近い状況であると分析されています。また、意識調査の結果もおおむね良好な状況にあり、特に小学校では、「学校に持って行くものを前日か、その日の朝に確かめる」「身の回りのことは、できるだけ自分でしよう」としている。「家の手伝いや地域の役に立つことをしている」、中学校では、「必要な情報を得るために本や新聞などを読むようにしている」「学校に行く前に朝食を食べる」「家の手伝いや地域の役に立つことをしている」や地域の役に立つことをしている。

平均値を上回っていました。「平成21年度児童・生徒の学力向上を図るための調査報告書」において、正答率の高い子どもは、
①朝食を必ず食べる
②家で学校の宿題をする
③読書をする
④相手や目的を考えながら、話したり書いたりする
⑤根気強い
このことを参考に、教育委員会は「家庭学習改善プラン」を作成し、各家庭に配布しました。

東京都教育委員会からの表彰
新生小学校
立川第六中学校

「CO₂削減 アクション月間」における「環境教育優良校」に表彰されました。平成22年9月11日(土)に都庁大ホールにおいて、「平成22年度環境教育フォーラム・表彰式」が開催されました。この中で、今年度立川市立小・中学校の代表として、新生小学校と立川第六中学校が表彰され記念の盾をいただきました。市立小・中学校においては、今年度の6月を「CO₂削減

砂川学習館に
砂川地域 歴史と文化の
資料コーナーを開設



砂川地域の歴史、文化、風土などを後世に伝えるため、平成22年10月18日に、砂川学習館内に開設しました。このコーナーは、砂川闘争コーナー、砂川の歴史と文化コーナー、視聴覚コーナーからなり、パネル、写真、実物資料などの展示とDVDによる映像資料を提供しています。かつて砂川では地帯拡張をめぐる反対運動(砂川闘争)が起こりました。このコーナーでも多くのスペースを割いて紹介しておりますが、今年はその砂川闘争から55年にあたりです。反対同盟のたすきや半鐘は当時を物語る貴重な資料ですが、本コーナーでは実物を展示していません。また映像資料では「砂川の熱い日」、「流血の立川」、「玉川上水」などを見ることができ、歴史年表の展示もありません。

開講から3周年
たちかわ市民交流大学の講座に
出かけてみませんか
地域学習館や女性総合センター、健康会館、市民体育館、福祉会館などで行われている様々な講座・教室。市民交流大学は、市民のみならず、市民のみなさんに講座・教室などの学びを提供する本市独自の生涯学習機構で、平成19年10月に開設しました。

市民交流大学では、年4回、講座情報に加え、地域情報の特集やクイズ形式で提供する情報誌を発行しています。発行月は3、6、9、12月で市内の公共施設などで配布。ぜひご利用ください。

講座情報や地域情報を満載! 情報誌「さらり・たちかわ」
市民交流大学の市民参加組織である市民推進委員会では、講座の企画運営や情報誌編集などを行う市民ボランティアを募集しています。詳しくは、市民推進委員会事務局 ☎(528) 6872 まで。

3お子さんと対話をしましょう
●学校での出来事を聞き、お子さんの理解に努めましょう。
●食事の時間など、家族で共に過ごす時間を大切にしましょう。
4努力を認め、励ましましょう
●お子さんを励まして、ものごとをやり遂げる成功体験をさせましょう。
●お子さんの学習している様子を見て、具体的にほめましょう。

ふれあい体験合宿
10月15日(金)から16日(土)までの1泊2日で、市内の特別支援学級(一、五、九、十、小、若葉小、新生小)の児童73名が参加して、「ふれあい体験合宿」を高尾の森わくわくビレッジで行いました。1日目は、6つの小学校の児童が一室に会しての「つどい」を開きました。それぞれの学級

スクールソーシャルワーカーが配置されました
教育委員会では、本年9月から、いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待などの問題に、適切に対応するためのスクールソーシャルワーカーの活用事業を開始しました。今年度スクールソーシャルワーカーは、社会福祉や精神保健福祉等に関する専門的な知識・技術を用いて、(1)問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけ(2)関係機関等とのネットワークの構築、連携・調整(3)学校内におけるチーム体制の構築、支援(4)保護者、教職員等に対する支援・相談・情報提供などを行います。今年度、スクールソーシャルワーカーは教育委員会に配置し、学校からの派遣要請に応じて教育委員会から派遣されています。これまで学校の先生だけでは対応が難しかったケースに対して、スクールソーシャルワーカーが現状を把握し、福祉的な視点から

学校給食コラム
地産地消の取組み
市の小学校給食(単独調理校8校、共同調理場校12校)、中学校給食(9校)の食材料は、地元立川産を優先して使用するようになっています。地元農産物を学校給食に活用することは、身近で生産された新鮮な食材が確保できること、生産者の顔が見えること、安心に加え、子ども達が地域の自然食文化、産業等の理解を深めることができることも地域産業の振興など様々な効果が期待できます。

本市は、立川駅周辺の賑わいのある町並みからは想像ができませんが、実は都内の26市の中でも農業算出額で、上位にある農業の盛んな市です。この地元産の野菜を給食にできるだけ

市内の小・中学校のトイレは、排水系統の老朽化や衛生管理上の観点から、改修を行っているところですが、気持ちよく使えるものばかりではないのが現状です。そこで、皆がトイレを快適に使えるよう保護者や地域の方々と学校が協力して行っている清掃の取組や、事業者との協力による消臭試験、洋式トイレ改修事業について紹介します。

2日目は、6つの小学校が2校ずつ3つのグループに分かれて、留学生との「交流レクリエーション」を行いました。当日は、タイ、中国、フィリピン、オーストラリアの各国から、一橋大学及び東京芸芸大学に学ぶ6名の留学生が高尾の森わくわくビレッジに訪れました。留学生は自国の文化を紹介したり、子どもたちも自国の民族衣装を着せてみるなどして、交流を深めました。

「就学支援シート」の活用方法
「就学支援シート」は、平成23年度小学校に入学されるお子さんで健康や人とのかわり等により学校生活に支援を必要としている方を対象に、楽しい学校生活を送ることができるよう、希望する保護者が幼稚園・保育園・療育機関と協力して作成し、支援の内容について学校に引き継ぐものです。幼稚園・保育園等の就学前機関の指導内容や工夫してきた配慮等について、学校へ伝えることで、入学後、より適切な学校生活の環境をお子さんに配慮することを目的としています。

「就学支援シート」の作成
「就学支援シート」の作成時期については、入学する学校が決定した頃からとなります。まだ学校が決定されていない方は、就学相談員と相談しながら作成してください。

立川産農産物の活用状況
21年度

にんじん	13,758.0kg
じゃがいも	2,864.3kg
白菜	2,615.6kg
その他	15,813.8kg
計	35,051.7kg
学校給食農産物全体に占める使用割合	13.0%

トイレ清掃の取組、改修事業等を紹介いたします
保護者・地域・NPO法人等と連携
ボランティアトイレ掃除
●立川第六中学校 一昨年から校内のトイレをNPO法人の方々と生徒・保護者、地域の方などが一緒になって掃除をしています。今年9月からは、毎週定期的の実施しています。このNPOは、学校のトイレ等を借りて掃除実践をしている団体で、トイレ掃除を進んで行うことにより、謙虚になれる心が磨かれる等としています。10月末に行われた掃除日には有志の生徒8人とNPOの方3人が参加し、各自掃除道具を駆使して2階の男子トイレを清掃しました。参加した生徒は「掃除してきれいになると気持ちいい」「学校の役に立っているのがうれしい」など、すがすがしい表情で取り組んでいるのが印象的でした。

上砂川小学校 PTA会長の声かけにより、毎月定期的なトイレ清掃をしています。昨年度から、トイレの悪臭と美化のため、保護者のボランティアや地域の協力者により行っているもので、毎回10~12人が参加し、

「就学支援シート」の活用方法
「就学支援シート」は、平成23年度小学校に入学されるお子さんで健康や人とのかわり等により学校生活に支援を必要としている方を対象に、楽しい学校生活を送ることができるよう、希望する保護者が幼稚園・保育園・療育機関と協力して作成し、支援の内容について学校に引き継ぐものです。幼稚園・保育園等の就学前機関の指導内容や工夫してきた配慮等について、学校へ伝えることで、入学後、より適切な学校生活の環境をお子さんに配慮することを目的としています。

「就学支援シート」の活用方法
「就学支援シート」は、平成23年度小学校に入学されるお子さんで健康や人とのかわり等により学校生活に支援を必要としている方を対象に、楽しい学校生活を送ることができるよう、希望する保護者が幼稚園・保育園・療育機関と協力して作成し、支援の内容について学校に引き継ぐものです。幼稚園・保育園等の就学前機関の指導内容や工夫してきた配慮等について、学校へ伝えることで、入学後、より適切な学校生活の環境をお子さんに配慮することを目的としています。

市内小・中学校等に
折本 日本古興絵巻館
特別配本 宮内庁三の丸尚蔵館 旧御物本
蒙古襲来絵詞が寄贈されました
市役所本庁舎隣にあります国文学研究資料館から市内すべての小中学校、中央図書館、歴史民族資料館に「折本 日本古興絵巻館 特別配本 宮内庁三の丸尚蔵館 旧御物本 蒙古襲来絵詞」が寄贈されました。

トイレ消臭剤を設置して臭いを軽減しています
市教育委員会では、民間企業の協力のもと、トイレの消臭剤を試験的に設置し、臭いの軽減対策を進めています。消臭剤の試験導入を行っているのは、第三・第五・けやき台・上砂川小学校、立川第一・第六中学校の計6校、これらの学校の一部トイレでは、「消臭尿石防止剤」「置き型消臭剤」を設置するとともに、「消臭スプレー」も利用し臭いの軽減に努力しています。

小学校1年生が使用する和式トイレの一部を洋式化
小学校1年生が使用するトイレのうち、和式便器1個を除き、洋式便器に改修します。これは、洋式便器が普及し、和式便器の習慣がないためトイレを我慢する子どもがいる等の状況を考慮し進めているものです。洋式化への改修工事は、今年度中に終了する予定です。

「就学支援シート」の提出期限
入学後のスムーズな支援のために、平成23年1月末日までに提出してください。なお、関係機関との調整で提出期限に間に合わない場合は、入学まで随時受け付けています。

「就学支援シート」の提出
「就学支援シート」は、平成23年度小学校に入学されるお子さんで健康や人とのかわり等により学校生活に支援を必要としている方を対象に、楽しい学校生活を送ることができるよう、希望する保護者が幼稚園・保育園・療育機関と協力して作成し、支援の内容について学校に引き継ぐものです。幼稚園・保育園等の就学前機関の指導内容や工夫してきた配慮等について、学校へ伝えることで、入学後、より適切な学校生活の環境をお子さんに配慮することを目的としています。

「就学支援シート」の活用方法
「就学支援シート」は、平成23年度小学校に入学されるお子さんで健康や人とのかわり等により学校生活に支援を必要としている方を対象に、楽しい学校生活を送ることができるよう、希望する保護者が幼稚園・保育園・療育機関と協力して作成し、支援の内容について学校に引き継ぐものです。幼稚園・保育園等の就学前機関の指導内容や工夫してきた配慮等について、学校へ伝えることで、入学後、より適切な学校生活の環境をお子さんに配慮することを目的としています。

図書館探検 ⑭

商用データベースを使ってみませんか

図書館には、市民の方が自分で検索できる新聞や判例の商用データベース(以下DB)のパソコンがあります。たとえば、半年くらい前の記事を探したい、あの事件はその後どうなったのか、あるいは、税務判例を調べたい、というような時、商用DBは役に立ちます。特に新聞DBの、人名や地名、企業名などのキーワードによる検索は的確です。商用DBなら出典も明らかです。現在、中央図書館3階レファレンス室では、次のようなオンラインDBが無料で使えます。

1、「**聞蔵**」朝日新聞1984(昭和59)年7月から当日までの記事の全文検索が可能です。他に、雑誌AERAや週刊朝日の記事も検索ができます。

2、「**ヨミダス歴史館**」読売新聞1874(明治7)年の創刊から1989(昭和64)年までは紙面イメージで収録し、見出し等のキーワードで検索が可能です。また、1986(昭和61)年9月から当日まではテキスト形式で全文検索ができます。他に、The Daily YOMIURIの記事も収録しています。

3、「**日経テレコン21**」日本経済新聞社の4紙(日経・日経産業・日経MJ・日経金融)や日経プラスワン、日経マガジンの記事検索ができます。また、日経プロフィールによる企業情報や日経WHO・S.WHOによる企業人事情報の検索も可能です。

4、「**TKCローライブラリ**」1875(明治8)年の大

第30回 立川市中学生の主張大会

Attack All Around ~無限の挑戦・無限の可能性~

「第30回中学生の主張大会」が11月6日(土)、立川市市民会館で開催されました。応募作品2千943編の中から、市内12地区の青少年健全育成地区委員会の一次審査及び個人審査会の二次審査で選ばれた発表者が、家族への感謝の気持ちや友達との関わりの中で感じたこと、言葉やあいさつ、人と人との繋がり大切さなど、生き生きと自分の言葉で、力いっぱい主張表現しました。



市長賞には、立川第五中学校3年相馬稀未乃さんの「きょうはあしたの過去きょうの未来」が選ばれました。「生活委員としてゴミ拾い活動に参加し、校内の

1、「**聞蔵**」朝日新聞1984(昭和59)年7月から当日までの記事の全文検索が可能です。他に、雑誌AERAや週刊朝日の記事も検索ができます。

2、「**ヨミダス歴史館**」読売新聞1874(明治7)年の創刊から1989(昭和64)年までは紙面イメージで収録し、見出し等のキーワードで検索が可能です。また、1986(昭和61)年9月から当日まではテキスト形式で全文検索ができます。他に、The Daily YOMIURIの記事も収録しています。

教育委員会定例会は 毎月2回開催しています

(原則として毎月第2・第4木曜日 午後1時30分から)

教育委員会は、5人の委員で構成されます。この委員の合議により教育目標や学校教育振興基本計画などの基本方針・施策を決定し、その具体的事務を教育長が事務局を指揮監督して執行することによって運営しています。

中央図書館

☎(528) 6800

祝 教育委員会表彰

立川市教育委員会表彰規程に基づき、11月3日(祝)に以下のとおり表彰を行いました。

- 《敬称略・順不同》
◆織田彩音(立川第七中学校3年)
◆山口芽依(同校2年)
◆第4回全国中学生少林寺拳法大会単独演武に出場▼中村築(第八小学校5年)
◆第33回こども絵画コンクール 全国造形教育連盟委員長賞▼豊泉俊介(上砂川小学校4年)
◆2010BIUバイクトライアル世界選手権プッシュ(11歳未満)に出場▼鈴木仁也(立川第八中学校2年)
◆第50回全国中学校水泳競技大会 男子200m平泳ぎ、男子200m個人メドレーに出場▼和田英理加(立川第三中学校2年)
◆第50回全国中学校水泳競技大会 女子200m自由型、女子400m自由型に出場▼加藤義隆 第54回日本泳法大会、泳法競技ジュニアクラス男子の部 秀(第1位)

*教育委員会では、有益な調査・研究、特に模範とする行為、教育・文化の振興における功績、

体育その他の文化活動において特に優秀な成績をあげた個人または団体を、規定に基づき表彰しています。

問 教育総務課

内線2464

新庁舎屋上に 子どもたちの手形を設置

市は、市内小学生(昨年の1年生)の手形を、市役所新庁舎の屋上通路両脇に設置しています。これは、市民からの要望のもと行ったもので、各自名前の一文字を書き入れたタイルが、所狭しと敷き詰められています。市役所にお越しの際はご覧ください。



新庁舎屋上手形

立川の歴史と文化財 ⑯

砂川八番組 大囃し彫刻

立川市役所は、今年のゴールデンウィーク明けに、泉町の新庁舎に移転しました。新庁舎の1階、キッズコーナーの近くに彫刻が飾ってあるのをご存知ですか？

龍の背銘から後藤恒徳の作というものが分かっています。彼は江戸日本橋に住み、拜島(昭島市)で屋台の彫刻なども手がけています。作製年代は明記されておませんが、幕末〜明治初期頃と推定されます。



第31回立川市民 なわとびチャンピオン大会

「第31回立川市民なわとびチャンピオン大会」に参加してみませんか?市民の誰もが気軽に参加できる大会として開催いたします。



- 開催日 平成23年2月20日(日)
●会場 立川市泉市民体育館「第1体育室」
●主催 立川市教育委員会
●部門

	幼児	小学生	中学生	一般
① 時間とびの部	○	○	○	○
② 2回転とびの部	-	○	○	○
③ 団体の部	年齢制限はなし、1チーム10名(まわし手2名含む)			

●その他 申込方法等は、「広報たちかわ」の1月25日号でお知らせする予定です。
●問 泉市民体育館 ☎(536) 6711